

コラーゲンコート製品 (NCO)



コーニングインターナショナル株式会社と株式会社ニッピとの共同開発製品です。
株式会社ニッピ バイオマトリックス研究所が自信をもって製造する高品質のコラーゲンを使用しています。

- ▶ コラーゲンコート製品にはウシ新生仔真皮由来 I 型コラーゲンを用いています。
- ▶ 厳密に清浄度が管理された環境下で均一にコートしています。
- ▶ 製品の均一性、生物学的特性等の性能については厳しい試験により保証されています。
- ▶ 素材は、性能確認されたコーニング社製の細胞培養用容器を使用しています。
- ▶ 保存は乾燥した4~30℃が適しています。有効期限は室温で製造後約2年間です。
- ▶ 用途
 - 初代培養細胞の活性、生存率の改善
 - 細胞接着と伸展の促進
 - 細胞接着アッセイ
 - 細胞の分化、増殖
 - 低濃度血清培養、無血清培養

コラーゲンコート製品一覧

保管温度：室温

カタログ番号	仕様	包装	1ケース	メーカー希望小売価格 (円)	
				単価	ケース価格
NCO430639	25cm ² フラスコ、ベントキャップ	10個 / 包	60個	542	32,500
NCO430641	75cm ² フラスコ、ベントキャップ	5個 / 包	10個	980	9,800
NCO430825	150cm ² フラスコ、ベントキャップ	5個 / 包	10個	2,060	20,600
NCO431080	175cm ² フラスコ、ベントキャップ	5個 / 包	10個	2,170	21,700
NCO431082	225cm ² フラスコ、ベントキャップ	5個 / 包	10個	2,390	23,900
NCO430167	100mm ディッシュ	5枚 / 包	30枚	378	11,340
NCO430599	150mm ディッシュ	5枚 / 包	10枚	1,302	13,020
NCO431110	スクエアディッシュ	個別包装	8枚	5,413	43,300
NCO3506	6ウェルプレート	個別包装	20枚	751	15,020
NCO3512	12ウェルプレート	個別包装	20枚	1,000	20,000
NCO3524	24ウェルプレート	個別包装	20枚	1,020	20,400
NCO3548	48ウェルプレート	個別包装	20枚	1,180	23,600
NCO3585	96ウェルプレート、透明	個別包装	20枚	1,245	24,900
NCO3696	96ウェルハーフエリアプレート、透明	個別包装	20枚	1,355	27,100
NCO3688	96ウェルハーフエリアプレート、白	個別包装	20枚	2,100	42,000
NCO3917	96ウェルプレート、白	個別包装	20枚	1,470	29,400
NCO3916	96ウェルプレート、黒	個別包装	20枚	1,470	29,400
NCO3903	96ウェルプレート、白、クリアボトム	個別包装	20枚	2,100	42,000
NCO3904	96ウェルプレート、黒、クリアボトム	個別包装	20枚	2,100	42,000
NCO3885	96ウェルハーフエリアプレート、白、クリアボトム	個別包装	20枚	2,415	48,300
NCO3882	96ウェルハーフエリアプレート、黒、クリアボトム	個別包装	20枚	2,415	48,300
NCO3701*	384ウェルプレート、透明	個別包装	20枚	1,890	37,800
NCO3570*	384ウェルプレート、白	個別包装	20枚	1,945	38,900
NCO3571*	384ウェルプレート、黒	個別包装	20枚	1,945	38,900
NCO3707*	384ウェルプレート、白、クリアボトム	個別包装	20枚	2,835	56,700
NCO3764*	384ウェルプレート、黒、クリアボトム、ローフランジ	個別包装	20枚	2,835	56,700

* 最少注文数量1ケースの受注発注品です。

コラーゲンコート表面

コラーゲンコート製品は、コーニングインターナショナル株式会社と株式会社ニッピとの共同開発製品です。

特徴

- ▶ ウシ新生仔真皮由来。I型コラーゲンを使用しています。
- ▶ 厳密に清浄度が管理された環境下で均一に無菌的にコートしています。
- ▶ 保存は乾燥した4~30℃が適しています。有効期限は室温で製造後約2年間です。有効期限内で使用してください。コラーゲンのヘリックス構造維持のためにも35℃を超える環境での保存は避けてください。

品質管理

- ▶ 各ロットは、無血清培地でヒト皮膚表皮由来ライン化細胞 (FEPE1L-8) の接着、伸展について試験済みです。
- ▶ 無菌試験を行い微生物等について陰性であることと、エンドトキシンの定量を行っています。
- ▶ コラーゲンの精製度は、SDS-ポリアクリルアミド電気泳動で確認しています。
- ▶ コラーゲンの高次構造は、CDスペクトルを測定して確認しています。

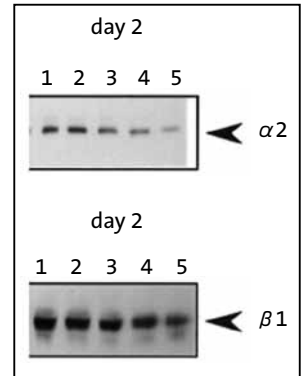
コラーゲンコート製品は、以下の用途でご利用いただけます。

- ▶ 初代培養細胞の活性、生存率の改善
- ▶ 細胞接着と伸展の促進
- ▶ 細胞接着アッセイ
- ▶ 細胞の分化、増殖

低濃度血清、無血清細胞培養新生仔由来のコラーゲンを使用する理由

ゲル化させたコラーゲンを細胞接着基質として用いた場合、年齢差によるコラーゲンの差異は顕著となります。新生仔由来のコラーゲンゲル上には皮膚繊維芽細胞はよく接着、伸展するのに対し、成牛由来のコラーゲンゲル上では接着が悪く、またコラーゲン受容体であるインテグリン $\alpha 2 \beta 1$ の発現が新生仔由来コラーゲン上で培養した細胞の方が高いことが証明されました。

*年齢の異なったウシから得たコラーゲンをゲル化させ、ヒト皮膚繊維芽細胞を培養した。新生仔由来のコラーゲン上では細胞はよく伸展している。
[Connective Tissue 32,1-10 (2000) Sato et al.]



ウシ由来コラーゲンを使用する理由

ウシ、ブタ、ラット由来コラーゲンはこれまで多く用いられてきましたがいずれもその塩基配列は部分的にしか明らかになっていませんでした。ニッピではウシのI型コラーゲン配列を決定しました。現在ウシのコラーゲンは、ヒト、マウスと共に、全塩基配列が明らかになっています。このことは細胞生物学、生化学的研究を行う場合の有利な点であると考えられます。

BSE安全性

原皮は、オーストラリア国内で出生、飼育、処理されたことが確認できる新生仔の牛皮を使用しています。コラーゲンはもともとBSEに関して安全なタンパク質であることが知られています。原産地、部位そして生年数、3重の意味でBSEに関して安全な材料を用いています。